

## 最近の活動状況（ファンクラブが音楽文化に貢献できること）

---

札幌くらぶコンサートは、1999（平成11）年に第1回が開催され、2005（平成17）年まで7回開催されました。

札幌くらぶコンサートは、少し特殊なコンサートだったのです。

北海道の宝である札幌交響楽団の演奏を、世界トップクラスの音響を誇る札幌コンサートホールで、少しでも多くの方々に親しみ楽しんでもらい、定期演奏会にも気軽に聴きにきてもらいたい、とりわけ、次代の札幌ファンを創り出したい、という札幌くらぶの活動目標を実践するために低廉なコンサートを、という熱く強い希望を、楽団と楽員の方々にご理解をしていただき実現した、日本のオーケストラの中では極めてまれなコンサートでした。

札幌くらぶでは、開催経費を最低限に絞り込む工夫をしながら、会員の方々にチケットを数枚ずつ知り合いに販売するという実践活動を通じて、音楽に関するクラブ活動などに参加している高校生などをこのコンサートに招待し、札幌コンサートホールで札幌の演奏を聴いてもらい、これらの方々に将来札幌を支えるリスナーになってもらいたい、そして札幌を共に聴くことの喜びを感じ合うことによって、札幌くらぶの仲間づくりになる、そんな思いを込めて開催してきました。

しかし、札幌市内の小学6年生1万6千人全員に札幌の演奏を札幌コンサートホールで聴かせようと、札幌くらぶが政策提案してきたコンサートが、2004（平成16）年、Kitaraファーストコンサートとして実現したことにより一定の役割が終わったのではないかという認識、また、札幌が財政的に厳しい状況にあることが表面化するなど、これまでどおりの札幌の協力が得にくくなったことなどから新たなコンセプトのコンサートを模索するため2006年に一時休止することを決定しました。

札幌くらぶ創立10周年を迎えた2006年、次の10年の活動目標となる「札幌くらぶビジョン」策定のなかでもコンサートの在り方などが検討され、「札幌くらぶコンサートは、会員にとっても重要と思う。定期会員ばかりが札幌交響楽団ファンではない。様々な人もいる。今までの札幌くらぶコンサートには楽しみがあった。札幌くらぶの会員にとって特典になるコンサートがあってもよいと思う。」と、札幌くらぶコンサートの必要性が報告され、復活に向けて動きだしました。

「札幌くらぶコンサート」は、会員にとって重要のもであり、楽しみであり、札幌を身近に感じるものであり、札幌くらぶにとっても活動の基本であることから、コンサートの対象をこれまでの青少年から団塊の世代の大人を対象にしたものに転換することで、札幌を説得、提案し続け、札幌も札幌くらぶコンサートは札幌くらぶにとって重要なものであり、活動の基本であることに理解を示しながらも、これまでどおりの協力では難しい、このことを札幌くらぶが理解してくれるなら復活に協力しようということになり、2009年8月9日（日曜日）に第8回札幌くらぶコンサートから復活することになりました。

ちなみに、復活コンサートの最初の指揮者は、ここ山響音楽監督の飯森範親さんに決まりました。

## その他、ファンクラブ活動でアピールしたい事など

---

札幌くらぶでは、札幌くらぶビジョンで提唱され、2006年から始めた「札幌楽譜支援金制度」が順調に推移し、今年度は約130名の会員から任意の札幌楽譜支援寄付金が30万円以上集まり、会費の支援金分を合わせ予定どおり今年度も50万円を札幌に寄贈することができ、同じく札幌くらぶビジョンで提唱された「楽員コンサートの支援活動」はHPにチラシを載せて告知するほか、交流会などで楽員が積極的に参加者に対してPRやチケット頒布など行っています。

また、練習見学会は、札幌がKitaraの練習を一般解放していたことにより2006年から休止していましたが、昨年からは札幌がこれを取り止めたため、札幌の協力を得て今年11月のKitaraの練習から見学会を再開することになりました。

## 札幌くらの活動報告

札幌くらの主な活動は、

1. 会報「札幌くらぶ」の年4回発行、配布
2. 札幌に対する楽譜の購入支援
3. 札幌くらぶコンサートの主催
4. 楽員との交流会の実施
5. キタラにおける練習見学会の実施
6. Webシティーさっぽろの札幌情報の作成
7. 楽員自主企画コンサートの支援
8. 定期演奏会等の会場におけるサービスカウンタの設置
9. 定期会員、維持会員の拡大
10. 会員特典の開拓

などがありますが、今回は「楽員との交流会」「札幌くらぶコンサート」について報告させていただきます。

まず、「楽員との交流会」との交流会ですが、12月に「札幌くらのクリスマスパーティー」と題して、楽員の紹介やサイン会、自主企画コンサートのPRのほかビンゴゲームを取り入れた遊びを充実させた交流会に取り組んでみました。

ビンゴカードは参加者1人に1枚を配布、2枚目以降は希望者に1枚100円で販売、ビンゴ商品はスタッフ及び参加会員が家庭の押入れや物入れなどに眠っている未使用の品物を持ち寄り、これにクリスマスらしい中身がわからないようにラッピングを施して賞品とし、ビンゴした順番に好きな賞品を選ぶようにしました。持ち寄った賞品は、去年は参加者全員が当たったうえにさらに2個目が貰えた参加者もあり、大変好評でした。交流会の会費、サイン色紙、ビンゴカードの売上は、楽譜支援金に充てています。

次に、札幌くらぶコンサート「札幌と遊ぼう」ですが、4年ぶりに行った今回は、正直言って運営的には成功したとはいえませんでした。会員先行予約販売から会員の反応が非常に低調で、運営スタッフが分担して会員に直接電話で協力を要請、運営スタッフの手売り、地下鉄駅にポスター掲示、会員にチラシ等を再送付して協力再要請をするなど色々手を尽くし、また、北海道新聞3回、読売新聞1階、計4回紹介記事が掲載されたことより1000枚強の成果となりましたが、採算ベースの1500枚には遠く及ばずの結果となりました。

しかし、コンサートそのものは、札幌の演奏に楽しい雰囲気あり、心に染み入る雰囲気ありで、札幌と観客とひとつに溶け合っていました。「札幌と遊ぼう」の部分の演奏曲の作曲者、曲名当てクイズは4曲中3曲は第1回答者が、1曲は第2回答者が正解し、正解が出難いのではとの当初の予想を覆す観客のクラシック通ぶりで、これには指揮とお話を担当された山響音楽監督の飯森範親氏の指揮と巧みなリードにより、コンサートそのものは大成功で、大変感謝しているところであります。

コンサート終了後、会長を含めた運営スタッフによる総括を行い、「時期的に夏休みやお盆の行事が優先され、開催時期に問題」「はチケット料金が低い」「コンセプトがハッキリしていない」「新聞で紹介されるまで一般の人たちにほとんど知られたいなかった」

「4年間の空白期間が影響している」などの反省点が出され、「チケットは会員が買うのではなく、チケット売りは会員の活動の一環とする」「コンサートには、会員は全員参加すべきであり、その状況をつくるべきである」「子供優待、招待はこれからも取り入れていく」「オーディエンス（聴衆、観客…）を増やすことができる団体と共催の検討」「観光客に接する人たち（TAXI、ホテル…）が所属する団体の協賛」など、コンサートの運営を成功させていくための意見も多く出され、今後も「札幌くらぶコンサート」の継続を検討していくこととなりました。

(札幌くらぶ事務局長 武藤 義典)

# J O F C ホームページ充実に関する提案のお願い

日本プロオーケストラファンクラブ協議会（J O F C）のホームページは、札幌くらぶが担当して作成しておりますが、情報収集は会員のHPに頼っていることから限界があり、皆様方の情報提供や提案がホームページをより充実させることができると考えております。

つきましては、

1. 会員のページを1ページずつ作成したいので、

設立の経緯と活動方針

主な活動（年間のイベントなど）

入会申込方法

会費、会員特典

組織、役員、スタッフ

オーケストラやイベントなどの写真2～3点

などの情報

2. トップページに入れたい項目や新たに作成したいページの提案

3. 楽団員個人のHPのURLと簡単な説明

などの情報や提案をお願いします。

**JOFC 日本プロオーケストラファンクラブ協議会**

HOME | 活動目的 | 活動報告 | 会員紹介 | 入会案内 | 会員募集案内 | Link | サイトマップ

### 日本プロオーケストラファンクラブ協議会とは？

2003年（平成17年）8月、山形で開催された札幌くらぶ、仙台フィルハーモニー交響楽、山形フィルハーモニー交響楽、釜山交響楽、釜山交響楽の5つのファンクラブが共同で組織する全国組織をつくれないか、との札幌くらぶからの提案は、これを山形宣言として採択し、設立に向けて事務を札幌くらぶに託しました。

2003年（平成17年）11月、札幌において札幌、仙台フィル、山形、新巻、広島の5つのファンクラブが参加して日本プロオーケストラファンクラブ協議会（JOFC）を設立し、会則などを採決、会費に札幌くらぶ会費、新巻交響楽に仙台フィルハーモニー交響楽会費、山形交響楽に山形交響楽会費、新巻交響楽に新巻交響楽会費の会費を、広島交響楽がそれぞれ決定しました。総会は、毎年1回、会費が持ち回りで主催して開催することとし、各クラブの活動報告や協議会の活動計画の協議などを行うことになりました。

また、総会開催に合わせて開催地のオーケストラの演奏会会費でも関与することとしています。

### 今年のJOFC総会

**第2回総会（山形大会）**

日時 平成20年11月22日（日）  
 会場 山形市立山形市民会館  
 開会式 10時00分～10時15分  
 総会 10時15分～12時00分  
 閉会式 12時00分～12時15分  
 総会 12時15分～12時30分  
 総会 12時30分～12時45分  
 総会 12時45分～13時00分  
 総会 13時00分～13時15分  
 総会 13時15分～13時30分  
 総会 13時30分～13時45分  
 総会 13時45分～14時00分  
 総会 14時00分～14時15分  
 総会 14時15分～14時30分  
 総会 14時30分～14時45分  
 総会 14時45分～15時00分  
 総会 15時00分～15時15分  
 総会 15時15分～15時30分  
 総会 15時30分～15時45分  
 総会 15時45分～16時00分  
 総会 16時00分～16時15分  
 総会 16時15分～16時30分  
 総会 16時30分～16時45分  
 総会 16時45分～17時00分  
 総会 17時00分～17時15分  
 総会 17時15分～17時30分  
 総会 17時30分～17時45分  
 総会 17時45分～18時00分  
 総会 18時00分～18時15分  
 総会 18時15分～18時30分  
 総会 18時30分～18時45分  
 総会 18時45分～19時00分  
 総会 19時00分～19時15分  
 総会 19時15分～19時30分  
 総会 19時30分～19時45分  
 総会 19時45分～20時00分  
 総会 20時00分～20時15分  
 総会 20時15分～20時30分  
 総会 20時30分～20時45分  
 総会 20時45分～21時00分  
 総会 21時00分～21時15分  
 総会 21時15分～21時30分  
 総会 21時30分～21時45分  
 総会 21時45分～22時00分  
 総会 22時00分～22時15分  
 総会 22時15分～22時30分  
 総会 22時30分～22時45分  
 総会 22時45分～23時00分  
 総会 23時00分～23時15分  
 総会 23時15分～23時30分  
 総会 23時30分～23時45分  
 総会 23時45分～24時00分  
 総会 24時00分～24時15分  
 総会 24時15分～24時30分  
 総会 24時30分～24時45分  
 総会 24時45分～25時00分  
 総会 25時00分～25時15分  
 総会 25時15分～25時30分  
 総会 25時30分～25時45分  
 総会 25時45分～26時00分  
 総会 26時00分～26時15分  
 総会 26時15分～26時30分  
 総会 26時30分～26時45分  
 総会 26時45分～27時00分  
 総会 27時00分～27時15分  
 総会 27時15分～27時30分  
 総会 27時30分～27時45分  
 総会 27時45分～28時00分  
 総会 28時00分～28時15分  
 総会 28時15分～28時30分  
 総会 28時30分～28時45分  
 総会 28時45分～29時00分  
 総会 29時00分～29時15分  
 総会 29時15分～29時30分  
 総会 29時30分～29時45分  
 総会 29時45分～30時00分  
 総会 30時00分～30時15分  
 総会 30時15分～30時30分  
 総会 30時30分～30時45分  
 総会 30時45分～31時00分  
 総会 31時00分～31時15分  
 総会 31時15分～31時30分  
 総会 31時30分～31時45分  
 総会 31時45分～32時00分  
 総会 32時00分～32時15分  
 総会 32時15分～32時30分  
 総会 32時30分～32時45分  
 総会 32時45分～33時00分  
 総会 33時00分～33時15分  
 総会 33時15分～33時30分  
 総会 33時30分～33時45分  
 総会 33時45分～34時00分  
 総会 34時00分～34時15分  
 総会 34時15分～34時30分  
 総会 34時30分～34時45分  
 総会 34時45分～35時00分  
 総会 35時00分～35時15分  
 総会 35時15分～35時30分  
 総会 35時30分～35時45分  
 総会 35時45分～36時00分  
 総会 36時00分～36時15分  
 総会 36時15分～36時30分  
 総会 36時30分～36時45分  
 総会 36時45分～37時00分  
 総会 37時00分～37時15分  
 総会 37時15分～37時30分  
 総会 37時30分～37時45分  
 総会 37時45分～38時00分  
 総会 38時00分～38時15分  
 総会 38時15分～38時30分  
 総会 38時30分～38時45分  
 総会 38時45分～39時00分  
 総会 39時00分～39時15分  
 総会 39時15分～39時30分  
 総会 39時30分～39時45分  
 総会 39時45分～40時00分  
 総会 40時00分～40時15分  
 総会 40時15分～40時30分  
 総会 40時30分～40時45分  
 総会 40時45分～41時00分  
 総会 41時00分～41時15分  
 総会 41時15分～41時30分  
 総会 41時30分～41時45分  
 総会 41時45分～42時00分  
 総会 42時00分～42時15分  
 総会 42時15分～42時30分  
 総会 42時30分～42時45分  
 総会 42時45分～43時00分  
 総会 43時00分～43時15分  
 総会 43時15分～43時30分  
 総会 43時30分～43時45分  
 総会 43時45分～44時00分  
 総会 44時00分～44時15分  
 総会 44時15分～44時30分  
 総会 44時30分～44時45分  
 総会 44時45分～45時00分  
 総会 45時00分～45時15分  
 総会 45時15分～45時30分  
 総会 45時30分～45時45分  
 総会 45時45分～46時00分  
 総会 46時00分～46時15分  
 総会 46時15分～46時30分  
 総会 46時30分～46時45分  
 総会 46時45分～47時00分  
 総会 47時00分～47時15分  
 総会 47時15分～47時30分  
 総会 47時30分～47時45分  
 総会 47時45分～48時00分  
 総会 48時00分～48時15分  
 総会 48時15分～48時30分  
 総会 48時30分～48時45分  
 総会 48時45分～49時00分  
 総会 49時00分～49時15分  
 総会 49時15分～49時30分  
 総会 49時30分～49時45分  
 総会 49時45分～50時00分  
 総会 50時00分～50時15分  
 総会 50時15分～50時30分  
 総会 50時30分～50時45分  
 総会 50時45分～51時00分  
 総会 51時00分～51時15分  
 総会 51時15分～51時30分  
 総会 51時30分～51時45分  
 総会 51時45分～52時00分  
 総会 52時00分～52時15分  
 総会 52時15分～52時30分  
 総会 52時30分～52時45分  
 総会 52時45分～53時00分  
 総会 53時00分～53時15分  
 総会 53時15分～53時30分  
 総会 53時30分～53時45分  
 総会 53時45分～54時00分  
 総会 54時00分～54時15分  
 総会 54時15分～54時30分  
 総会 54時30分～54時45分  
 総会 54時45分～55時00分  
 総会 55時00分～55時15分  
 総会 55時15分～55時30分  
 総会 55時30分～55時45分  
 総会 55時45分～56時00分  
 総会 56時00分～56時15分  
 総会 56時15分～56時30分  
 総会 56時30分～56時45分  
 総会 56時45分～57時00分  
 総会 57時00分～57時15分  
 総会 57時15分～57時30分  
 総会 57時30分～57時45分  
 総会 57時45分～58時00分  
 総会 58時00分～58時15分  
 総会 58時15分～58時30分  
 総会 58時30分～58時45分  
 総会 58時45分～59時00分  
 総会 59時00分～59時15分  
 総会 59時15分～59時30分  
 総会 59時30分～59時45分  
 総会 59時45分～60時00分  
 総会 60時00分～60時15分  
 総会 60時15分～60時30分  
 総会 60時30分～60時45分  
 総会 60時45分～61時00分  
 総会 61時00分～61時15分  
 総会 61時15分～61時30分  
 総会 61時30分～61時45分  
 総会 61時45分～62時00分  
 総会 62時00分～62時15分  
 総会 62時15分～62時30分  
 総会 62時30分～62時45分  
 総会 62時45分～63時00分  
 総会 63時00分～63時15分  
 総会 63時15分～63時30分  
 総会 63時30分～63時45分  
 総会 63時45分～64時00分  
 総会 64時00分～64時15分  
 総会 64時15分～64時30分  
 総会 64時30分～64時45分  
 総会 64時45分～65時00分  
 総会 65時00分～65時15分  
 総会 65時15分～65時30分  
 総会 65時30分～65時45分  
 総会 65時45分～66時00分  
 総会 66時00分～66時15分  
 総会 66時15分～66時30分  
 総会 66時30分～66時45分  
 総会 66時45分～67時00分  
 総会 67時00分～67時15分  
 総会 67時15分～67時30分  
 総会 67時30分～67時45分  
 総会 67時45分～68時00分  
 総会 68時00分～68時15分  
 総会 68時15分～68時30分  
 総会 68時30分～68時45分  
 総会 68時45分～69時00分  
 総会 69時00分～69時15分  
 総会 69時15分～69時30分  
 総会 69時30分～69時45分  
 総会 69時45分～70時00分  
 総会 70時00分～70時15分  
 総会 70時15分～70時30分  
 総会 70時30分～70時45分  
 総会 70時45分～71時00分  
 総会 71時00分～71時15分  
 総会 71時15分～71時30分  
 総会 71時30分～71時45分  
 総会 71時45分～72時00分  
 総会 72時00分～72時15分  
 総会 72時15分～72時30分  
 総会 72時30分～72時45分  
 総会 72時45分～73時00分  
 総会 73時00分～73時15分  
 総会 73時15分～73時30分  
 総会 73時30分～73時45分  
 総会 73時45分～74時00分  
 総会 74時00分～74時15分  
 総会 74時15分～74時30分  
 総会 74時30分～74時45分  
 総会 74時45分～75時00分  
 総会 75時00分～75時15分  
 総会 75時15分～75時30分  
 総会 75時30分～75時45分  
 総会 75時45分～76時00分  
 総会 76時00分～76時15分  
 総会 76時15分～76時30分  
 総会 76時30分～76時45分  
 総会 76時45分～77時00分  
 総会 77時00分～77時15分  
 総会 77時15分～77時30分  
 総会 77時30分～77時45分  
 総会 77時45分～78時00分  
 総会 78時00分～78時15分  
 総会 78時15分～78時30分  
 総会 78時30分～78時45分  
 総会 78時45分～79時00分  
 総会 79時00分～79時15分  
 総会 79時15分～79時30分  
 総会 79時30分～79時45分  
 総会 79時45分～80時00分  
 総会 80時00分～80時15分  
 総会 80時15分～80時30分  
 総会 80時30分～80時45分  
 総会 80時45分～81時00分  
 総会 81時00分～81時15分  
 総会 81時15分～81時30分  
 総会 81時30分～81時45分  
 総会 81時45分～82時00分  
 総会 82時00分～82時15分  
 総会 82時15分～82時30分  
 総会 82時30分～82時45分  
 総会 82時45分～83時00分  
 総会 83時00分～83時15分  
 総会 83時15分～83時30分  
 総会 83時30分～83時45分  
 総会 83時45分～84時00分  
 総会 84時00分～84時15分  
 総会 84時15分～84時30分  
 総会 84時30分～84時45分  
 総会 84時45分～85時00分  
 総会 85時00分～85時15分  
 総会 85時15分～85時30分  
 総会 85時30分～85時45分  
 総会 85時45分～86時00分  
 総会 86時00分～86時15分  
 総会 86時15分～86時30分  
 総会 86時30分～86時45分  
 総会 86時45分～87時00分  
 総会 87時00分～87時15分  
 総会 87時15分～87時30分  
 総会 87時30分～87時45分  
 総会 87時45分～88時00分  
 総会 88時00分～88時15分  
 総会 88時15分～88時30分  
 総会 88時30分～88時45分  
 総会 88時45分～89時00分  
 総会 89時00分～89時15分  
 総会 89時15分～89時30分  
 総会 89時30分～89時45分  
 総会 89時45分～90時00分  
 総会 90時00分～90時15分  
 総会 90時15分～90時30分  
 総会 90時30分～90時45分  
 総会 90時45分～91時00分  
 総会 91時00分～91時15分  
 総会 91時15分～91時30分  
 総会 91時30分～91時45分  
 総会 91時45分～92時00分  
 総会 92時00分～92時15分  
 総会 92時15分～92時30分  
 総会 92時30分～92時45分  
 総会 92時45分～93時00分  
 総会 93時00分～93時15分  
 総会 93時15分～93時30分  
 総会 93時30分～93時45分  
 総会 93時45分～94時00分  
 総会 94時00分～94時15分  
 総会 94時15分～94時30分  
 総会 94時30分～94時45分  
 総会 94時45分～95時00分  
 総会 95時00分～95時15分  
 総会 95時15分～95時30分  
 総会 95時30分～95時45分  
 総会 95時45分～96時00分  
 総会 96時00分～96時15分  
 総会 96時15分～96時30分  
 総会 96時30分～96時45分  
 総会 96時45分～97時00分  
 総会 97時00分～97時15分  
 総会 97時15分～97時30分  
 総会 97時30分～97時45分  
 総会 97時45分～98時00分  
 総会 98時00分～98時15分  
 総会 98時15分～98時30分  
 総会 98時30分～98時45分  
 総会 98時45分～99時00分  
 総会 99時00分～99時15分  
 総会 99時15分～99時30分  
 総会 99時30分～99時45分  
 総会 99時45分～100時00分  
 総会 100時00分～100時15分  
 総会 100時15分～100時30分  
 総会 100時30分～100時45分  
 総会 100時45分～101時00分  
 総会 101時00分～101時15分  
 総会 101時15分～101時30分  
 総会 101時30分～101時45分  
 総会 101時45分～102時00分  
 総会 102時00分～102時15分  
 総会 102時15分～102時30分  
 総会 102時30分～102時45分  
 総会 102時45分～103時00分  
 総会 103時00分～103時15分  
 総会 103時15分～103時30分  
 総会 103時30分～103時45分  
 総会 103時45分～104時00分  
 総会 104時00分～104時15分  
 総会 104時15分～104時30分  
 総会 104時30分～104時45分  
 総会 104時45分～105時00分  
 総会 105時00分～105時15分  
 総会 105時15分～105時30分  
 総会 105時30分～105時45分  
 総会 105時45分～106時00分  
 総会 106時00分～106時15分  
 総会 106時15分～106時30分  
 総会 106時30分～106時45分  
 総会 106時45分～107時00分  
 総会 107時00分～107時15分  
 総会 107時15分～107時30分  
 総会 107時30分～107時45分  
 総会 107時45分～108時00分  
 総会 108時00分～108時15分  
 総会 108時15分～108時30分  
 総会 108時30分～108時45分  
 総会 108時45分～109時00分  
 総会 109時00分～109時15分  
 総会 109時15分～109時30分  
 総会 109時30分～109時45分  
 総会 109時45分～110時00分  
 総会 110時00分～110時15分  
 総会 110時15分～110時30分  
 総会 110時30分～110時45分  
 総会 110時45分～111時00分  
 総会 111時00分～111時15分  
 総会 111時15分～111時30分  
 総会 111時30分～111時45分  
 総会 111時45分～112時00分  
 総会 112時00分～112時15分  
 総会 112時15分～112時30分  
 総会 112時30分～112時45分  
 総会 112時45分～113時00分  
 総会 113時00分～113時15分  
 総会 113時15分～113時30分  
 総会 113時30分～113時45分  
 総会 113時45分～114時00分  
 総会 114時00分～114時15分  
 総会 114時15分～114時30分  
 総会 114時30分～114時45分  
 総会 114時45分～115時00分  
 総会 115時00分～115時15分  
 総会 115時15分～115時30分  
 総会 115時30分～115時45分  
 総会 115時45分～116時00分  
 総会 116時00分～116時15分  
 総会 116時15分～116時30分  
 総会 116時30分～116時45分  
 総会 116時45分～117時00分  
 総会 117時00分～117時15分  
 総会 117時15分～117時30分  
 総会 117時30分～117時45分  
 総会 117時45分～118時00分  
 総会 118時00分～118時15分  
 総会 118時15分～118時30分  
 総会 118時30分～118時45分  
 総会 118時45分～119時00分  
 総会 119時00分～119時15分  
 総会 119時15分～119時30分  
 総会 119時30分～119時45分  
 総会 119時45分～120時00分  
 総会 120時00分～120時15分  
 総会 120時15分～120時30分  
 総会 120時30分～120時45分  
 総会 120時45分～121時00分  
 総会 121時00分～121時15分  
 総会 121時15分～121時30分  
 総会 121時30分～121時45分  
 総会 121時45分～122時00分  
 総会 122時00分～122時15分  
 総会 122時15分～122時30分  
 総会 122時30分～122時45分  
 総会 122時45分～123時00分  
 総会 123時00分～123時15分  
 総会 123時15分～123時30分  
 総会 123時30分～123時45分  
 総会 123時45分～124時00分  
 総会 124時00分～124時15分  
 総会 124時15分～124時30分  
 総会 124時30分～124時45分  
 総会 124時45分～125時00分  
 総会 125時00分～125時15分  
 総会 125時15分～125時30分  
 総会 125時30分～125時45分  
 総会 125時45分～126時00分  
 総会 126時00分～126時15分  
 総会 126時15分～126時30分  
 総会 126時30分～126時45分  
 総会 126時45分～127時00分  
 総会 127時00分～127時15分  
 総会 127時15分～127時30分  
 総会 127時30分～127時45分  
 総会 127時45分～128時00分  
 総会 128時00分～128時15分  
 総会 128時15分～128時30分  
 総会 128時30分～128時45分  
 総会 128時45分～129時00分  
 総会 129時00分～129時15分  
 総会 129時15分～129時30分  
 総会 129時30分～129時45分  
 総会 129時45分～130時00分  
 総会 130時00分～130時15分  
 総会 130時15分～130時30分  
 総会 130時30分～130時45分  
 総会 130時45分～131時00分  
 総会 131時00分～131時15分  
 総会 131時15分～131時30分  
 総会 131時30分～131時45分  
 総会 131時45分～132時00分  
 総会 132時00分～132時15分  
 総会 132時15分～132時30分  
 総会 132時30分～132時45分  
 総会 132時45分～133時00分  
 総会 133時00分～133時15分  
 総会 133時15分～133時30分  
 総会 133時30分～133時45分  
 総会 133時45分～134時00分  
 総会 134時00分～134時15分  
 総会 134時15分～134時30分  
 総会 134時30分～134時45分  
 総会 134時45分～135時00分  
 総会 135時00分～135時15分  
 総会 135時15分～135時30分  
 総会 135時30分～135時45分  
 総会 135時45分～136時00分  
 総会 136時00分～136時15分  
 総会 136時15分～136時30分  
 総会 136時30分～136時45分  
 総会 136時45分～137時00分  
 総会 137時00分～137時15分  
 総会 137時15分～137時30分  
 総会 137時30分～137時45分  
 総会 137時45分～138時00分  
 総会 138時00分～138時15分  
 総会 138時15分～138時30分  
 総会 138時30分～138時45分  
 総会 138時45分～139時00分  
 総会 139時00分～139時15分  
 総会 139時15分～139時30分  
 総会 139時30分～139時45分  
 総会 139時45分～140時00分  
 総会 140時00分～140時15分  
 総

## 最近の活動状況

### 1. 恒例行事「SPCふれあい懇談会」を開催

本年2月11日に新年会を兼ねて開催し、出席した仙台フィル指揮者・山下一史氏、仙台フィル楽員有志、SPC会員の三者が、仙台フィルの更なる発展のため、互いに一層努力する事を誓い合った。

### 2. “5・5（ゴーゴー）キャンペーン”への協力

このキャンペーンは、定期・オープン・賛助の各会員増を目的に、本年3月から4月にかけて仙台フィルが実施したもので、「5・5（ゴーゴー）」とは、定期会員数を両日とも500人——計1000人に、という目標の象徴。SPCは「指揮者、オーケストラ、聴衆が一つの空間と時間を共有してこそ得られる生演奏の感動と喜びを、もっと多くの人々と共に味わい、分かち合い、より大きな力で仙台フィルの更なる成長と前進を後押しして行きたい」との思いを込めて熱烈に協力し、顕著な成果を上げた。また、SPCも団体として「賛助会員」に登録した。

### 3. 「SPC茶話会」を開始

SPCの設立動機の一つでもあった「仙台フィル定期終演後、聴衆同士が自由に感想を述べ合うなどしてコンサートの余韻を楽しむ」を目的に、本年5月から青年文化センター内カフェレストラン“ウィーンの森”を会場として開始。SPC会員のみならず、仙台フィル楽員有志や山響ファンクラブ会員の飛び入り参加などもあって好評実施中。内、7月の「第3回」を「特別拡大版“ビアパーティー”」として、仙台フィル指揮者・山下一史氏をゲストにビール飲み放題で実施。氏の貴重なお話を伺いながら大いに語り合い、親睦を深めた。

### 4. 会報『PHILHARMONY CLUB』とその号外『SPC通信』を継続発行

双方とも、1995年の創刊以来中断なく発行し、本年11月現在、会報がVol.41（年3回発行）に、通信がVol.148（毎定期発行）に達した。

特に、『PHILHARMONY CLUB』では、02年のVol.23より、新音楽ホール建設の必要性を啓発する「音楽堂問題を考える」シリーズを連載し、毎号、仙台市議会の全議員に配布している。また06年のVol.35より「お隣さん情報」のコーナーを開設し、友好団体である山響及び山響ファンクラブの動静を伝えている。

なお、両刊行物とも06年12月より、創刊号から最新号までの全号が「宮城県図書館みやぎ資料室」に収蔵され、常時閲覧可能となっている。

### 5. 今後の予定。

「第17回SPCおもしろセミナー」を09年1月17日に開催するべく準備中。仙台フィル・トロンボーン奏者の菊池公佑氏を講師に招き、演奏を挟みながら楽器にまつわるお話を頂く予定。

## その他、ファンクラブ活動でアピールしたい事など

SPCは聴衆が自発的に立ち上げた“勝手連”的組織であり、1995年の発足時から今日に至るまで、自主独立の精神で息長く活動して来た。近年では社会的認知度も高まり、期待される場面も多くなって来ているが、それに応えるため「いかにしてクラブ自体の体制を強化し、仙台フィルとの関係を良好に保って行くか」が日頃最も心を砕く所であり、今後の課題でもある。

### 最近の活動状況（ファンクラブが音楽文化に貢献出来る事）

活動の主眼は、山形交響楽団を支援、応援し、多くの人に演奏会に来ていただき、山響をより多くの人に知って貰おうという点にある。その事が、山形さらには東北の音楽文化の浸透に少しでも寄与出来ればと願っている。その方針に従い、会報誌の発行、会員のゲネプロ見学会への参加、ロビー交流会の企画、楽団員との合同芋煮会、合同忘年会などを行っている。楽団員と聴衆との距離が日本で最も近いプロオーケストラとの評価をいただいているが、まさに、ファンクラブとして目指している目標の一端であり、大変有り難く感じており、さらにフレンドリーになるように努力している。山形市はプロオーケストラが存在する都市の中では、日本で最も人口の少ない都市（25万人）である。しかし、自然に恵まれた緑豊かな街を本拠として、地方オーケストラの独自色を目指す山形交響楽団を応援すべくスタッフ、会員一同努力している。

平成16年12月には、『新潟中越地震被災者支援チャリティーイベント』を主催、山響有志の協力により天童駅ビル「パルテ」において演奏を行った。平成17年5月、第1回『山響温泉グルメツアー』を開催した。このツアーは現在まで、7回を数える。平成18年1月には、ソリストにメゾ・ソプラノの林美智子を迎え、『～本田美奈子追悼～ 白血病撲滅チャリティーイベント』を主催し、山響有志の演奏と林美智子独唱による演奏を行った。ゲネプロ見学会、会報誌の発行、ロビー交流会の開催、楽団員との合同企画、チャリティーイベントの主催等を柱に活動し、現在に至っている。

### その他、ファンクラブ活動でアピールしたい事など

平成13年に、ダニエル・ハーディング率いるドイツ・カンマーフィル・ブレーメンが山形テルサホールにて演奏を行った際に、山響ファンクラブ、山響楽団員有志、ドイツ・カンマーフィル・ブレーメン楽団員、ダニエル・ハーディングによる合同交流会を開いた。オーケストラの規模が似ているということから企画された催しであるが、山響楽団員にとっては演奏技術の向上に、山響ファンクラブにとってはサポート体制の充実に大きな刺激を受けた出来事であった。

世界中が金融危機に見舞われる中、オーケストラの経営にはさらに厳しい状況が迫っている。このような時代にこそ、ボランティア団体としてのファンクラブ組織として何が出来るか、がより問われているのではないか。これは、我々の存在意義として最も重要な要素と言える。

ファンクラブは基本的にボランティア活動で成り立っている。ということは“人海戦術による貢献分野の拡大”を探りながら常に活動する事により、その組織をより活性化させることになるのではないか。オーケストラ活動はまさに“人海戦術”の賜である。IT化全盛の今、間違いのない完全な演奏ならば、コンピューターで音符を入力すれば完全無欠の演奏が得られる。しかし、そこに感動はない。指揮者とオーケストラという人海戦術による演奏と同じ空間を共有する事により、大きな感動が得られる。その感動の場という機会をより多く提供するサポーターとしてファンクラブ活動を行っていきたい。

前回のJOFC第1回総会において、上田会長が言われた『ただ単にオーケストラを応援するのではなく、我々はプロオーケストラを支えているんだ、音楽文化に貢献しているんだ、という誇りと自覚をもって活動していこう』という言葉が心に強く残っている。いい音楽を聴かせて頂く事に感謝すると共に、ファンクラブ同士で情報交換を行いながら、自分たちの活動に誇りと自覚をもって行動する事で、音楽文化に貢献していくよう努力している。

# J O F C 第五回総会 山響ファンクラブ活動報告資料

2011.09.17 山響ファンクラブ

## 山響ファンクラブ 平成22年度実施事業

事業内容	実施細目	実施状況
(1) 山響が主催もしくは関与する行事、活動への支援	・ 楽団 40 周年 (2012 年) に向けた祝賀準備	特別会計創設
	・ アフィニス音楽祭 支援 (観客動員など)	'10.08 月
	・ オーケストラの日イベント ボランティア参加	東日本大震災により縮小実施、参加者募集せず
(2) 山響が募集を行う会員制度の啓発、勧誘	・ 会報による広報	各会報にて
(3) 山響演奏会のゲネプロ見学会の開催	・ 定期 8 回・モーツァルト定期 3 回のゲネプロ見学	全 11 回実施
(4) 会員と山響関係者の交流及び会員相互の交流	・ 山響 FC10 周年を感謝する会	実施せず
	・ 楽団 & FC 合同羊煮会	'10.09.30 実施
	・ 楽団 & FC 合同忘年会	'10.12.15 実施
(5) 他の管弦楽団体の愛好者組織との交流	・ 第四回 JOFC 名古屋大会参加	'10.09.04-05 5 名参加
	・ SPC(仙台フィル FC) 15 周年記念パーティー	'10.11.20 参加
(6) 会報「山響ファンクラブレター」の発行		4 月、10 月 2 回
(7) ホームページ運営等の広報活動	・ ホームページによる情報提供	随時実施
	・ 演奏会場でのブース設置や公共施設等への広報展開	随時実施

ゲネプロ見学会等の定例的な事業については、欠くことなく実施したが、動員数は全般的に低調だった。創立 10 周年を迎えたが、具体的な行事は企画、実行することができなかった。

## 平成23年度事業方針

- ・ 昨年度に引き続き、会報やホームページの充実を図ります。また、ゲネプロ見学やホームページの活性化を図り、より多くの会員が活発に活動するファンクラブを目指していきます。
- ・ 来年の楽団 40 周年にむけて、会員及び関係者と協力し、可能な施策を講じていきます。

## 会員数

平成23年8月31日現在 91名 (平成21年度末 90名)

## 東日本大震災をめぐる山形交響楽団の動き

3月11日午後2時46分に発生した地震は、東北から関東にかけて広い範囲にわたって、甚大かつ深刻な被害をもたらしました。山形県内でも各地で震度5強を観測しました。山形交響楽団においては、震災当初こそ大きな影響を受けたものの、幸い人的被害、物的被害もなく、演奏会場も無事だったことから、通常の演奏活動に加えて、被災者支援の活動にも積極的に取り組んでいます。

### ◎3月11日第16回鶴岡定期・3月12日第211回定期演奏会

鶴岡でのリハーサルの最中に地震が発生。楽団関係者、聴衆の安全確保のため、公演中止。翌日も山形市内の停電のため県民会館が使用できず中止となりました。

### ◎3月27日「オーケストラの日」

例年、ゲネプロ見学とオーケストラ探検とコンサートの3点セットなのですが、今回はコンサートのみ。「被災者支援コンサート」と銘打って、入場料と募金は、すべて震災義援金として寄付されました。

### ◎第212回（4月）以降の定期演奏会

開場後のホワイエにおいて、団員持ち回りで「東日本大震災」被災者支援プレコンサートを開催。義援を呼びかけ、多くの方々の善意を集めています。現在も継続中。



## 山響ファンクラブの震災支援の取組み

### ◎4月16日・17日第212回定期演奏会

ファンクラブ・スタッフは、東日本大震災における想像を超える被害を目の当たりにし、被災された方々のお見舞いの気持ちをせめてもの行動で表したいと思い、演奏会終了後、楽団のお手伝いの形で、震災義援金箱を手分けして、一緒に募金を呼びかけました。



### ◎仙台フィル義援金募集

お隣の仙台フィルハーモニー管弦楽団（仙台フィル）では、地震による損壊で会場が使用できず、6月まで演奏会の中止を余儀なくされました。経営的に厳しい状況にもかかわらず、被災地や避難所での慰問コンサート（無料）など被災地の方々の精神的支援に精力的に立ち上がっております。そんな折、日本オーケストラ連盟、日本プロオーケストラファンクラブ協議会（JOF C）から、仙台フィルの活動を支援しようと呼びかけがありました。お隣の街でお互いに交流が深いこともあり、JOF Cに参加している本会としても、4月12日より会員向けに義援金募集のお知らせを行う形で支援活動に参加することにいたしました。

平成23年8月31日までの仙フィル義援金の集計 延49人 金180,295円  
となり、多くのご厚意が寄せられたところです。

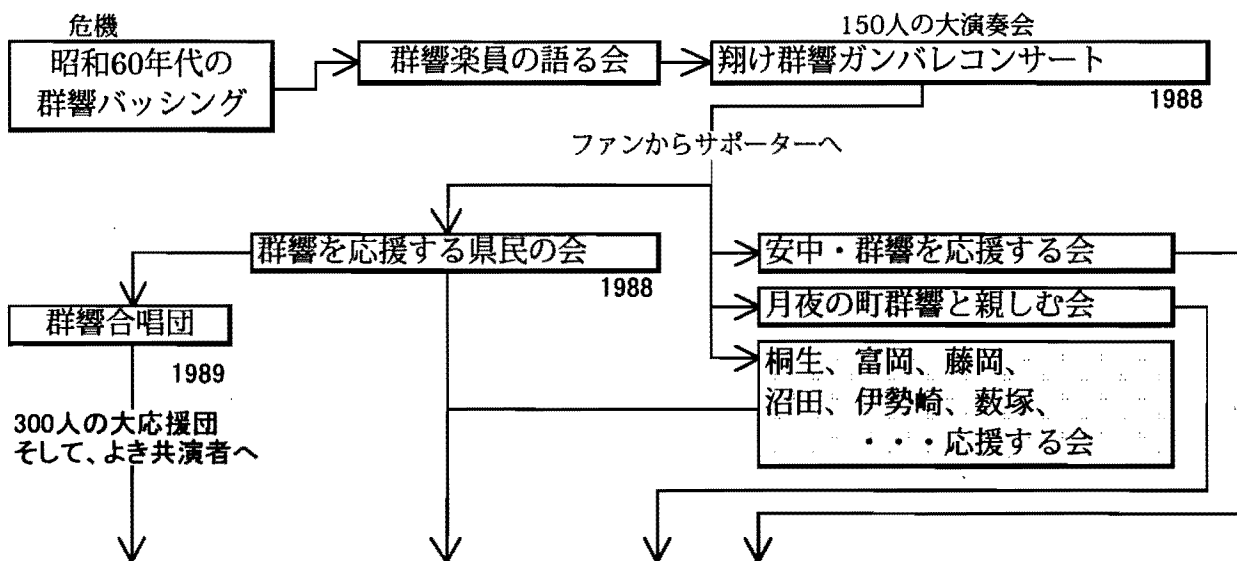
また、当会の予算からも仙フィル義援金を支出しました。

なお、当会会員からの義援金については、当面、期限を設けず受付けることとしております。

# 群響を応援する県民の会（群響ファンズ）活動報告

## I 沿革

行脚の日々



## II 活動の方

1. 群馬交響楽団のパートナーになろう！
2. 本拠地ホールの建設や海外公演の実現に協力しよう！
3. 群響サポーターとしてコンサートを盛り上げよう！
4. 群響をPRしていこう！
5. 群響楽員・OBと市民とで協力して会を運営していこう！

## III 最近の活

- ・ 現在群響ファンズは個人会員と二つの地域会員によって支えられ、会員も少しずつですが増加しています。
- ・ 活動は安定期にあり、地味ではありますが、群響と共催のクリスマスパーティー（本年は休止）や東京公演のバスツアーなど、何れも10年以上続く事業を実施しています。
- ・ 目下の課題は音響の良い本拠地ホールの建設です。昨今の厳しい経済状況下ではありますが、私たちはその実現にむけて努力を続けています。

群響と共催の“クリスマスパーティー”

本拠地ホール建設のアピール

群響東京公演  
応援バスツアー

群響合唱団記録用  
CD作製

群響合唱団のTシャツ作製



平成21年9月26日

## 活動状況報告書

石川県立音楽堂「楽友会」  
報告者 幹事 棚池 淑子  
          幹事 竹田 浩

1. オーケストラ・アンサンブル金沢（略称。以下「OEK」という。）の支援
  - ・引き続き定期会員・賛助会員の鉞に努力。
  - ・楽団員の自主企画コンサートの支援。
  - ・熱狂の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ金沢」への参加呼びかけと支援
  - ・会員相互の親睦・交流促進。
2. 業務支援。
  - ・定期会員、賛助会員、その他公共機関等への印刷物の発送。
  - ・定期公演以外のコンサート・催事での受付、場内案内・整理支援。
  - ・邦楽ホール公演の楽屋でのお世話、受付、場内案内・整理支援。
3. 自主企画事業。
  - ・ロビーコンサートの開催・運営。
  - ・国内、海外OEKコンサートツアーへ支援研修旅行の企画・実施。
  - ・ブレ・コンサート開催・運営。
  - ・ゲネプロ見学会の開催・運営。
4. 音楽堂資料室の運営支援・受付業務。
5. 会誌「楽友会だより」の編集発行（発行日：毎月25日）
6. OEK楽団員との交流
  - ・定期総会・新年会へのOEKメンバーの友情出演による演奏。
  - ・OEK楽団員主催「ふだん着ティータイムコンサート」の支援と交流。
7. 各地オーケストラ支援団体、ファンクラブと情報交換と交流推進。

以上が活動のあらましです。

「日本プロオーケストラファンクラブ協議会」第2回総会資料

団体名	広 響 フ レ ン ズ
担当者	谷 邦彦、佐藤 幸一

1, 最近の活動状況

「第8回総会及び交流会」を11月30日に実施予定。その準備をしている。

総会は、不定期ではあるがほぼ年1回開かれ、会員に対し会のおかれている現状や活動報告をする。その後、楽団員も参加して、参加者と交流を深める楽しい企画を用意している。普段はなかなか会うことのできない楽団員との交流を楽しみにしている会員も多い。

(その他継続的な活動)

- フレンズスタッフ(世話人)作成の「フレンズ通信」と、次回定演頃迄に行われる広響団員関係のコンサート一覧案内チラシをフレンズスタッフが作成し、定演時に配布する。
- 定期演奏会時、会場ホールロビーに「広響フレンズコーナー」を設けて、フレンズ加入の訴えをしている。
- 機関誌トレンド広響に楽団員とのインタビュー等の記事の作成。

2, その他、ファンクラブ活動でアピールしたい事など。

広響フレンズは、1998年、定期演奏会入場者の増加と楽団への支援を強めるため、協会と楽団員により、設立されました。

個人に負担にならない額として会費年3000円とし、広響主催演奏会の入場料20%割引、機関誌「トレンド広響」の年4回配布、楽団員との交流、指定店舗における割引の特典があります。現在の会員数は600名位です。

2000年より、総会(又は交流会を含む)7回、ボウリング大会3回、野外交交流会5回の規模の大きな行事を中心に活動してきました。これらは協会からの援助金により、通常より安い参加費でまかなえたこともあり、全体で100名を超える規模になったこともありました。

その他、スタッフ、団員の企画による定期演奏会後の交流会を何度も開いたこともありました。

しかし、国、自治体からの協会への補助金が削減される中、フレンズ活動への援助金がなくなり、企画できる行事も参加会費のみでまかなう手作りのものになりました。現在は頭書記載した「総会及び交流会」のみが活動の主体になっています。

現在、こうした状況を少しでも改善するため、地道なチラシの配布等を続けるなどして、会員やファンとの接触やフレンズスタッフを増加をめざし、その結果、会の活動が活発になり、定期演奏会の入場者や広い支援体制が増加するよう努力しています。

ファンクラブ交流会の参加も、そのための活動の一環です。

## 芸術・文化フォーラム(ACF)の概要

### 1. アート・カルチャー・フォーラム(ACF)ビジョン

○理念 : つなぐ(ひと)・つくる(場)・育てる(まち) (市民と芸術家と行政のトリプルWINのために)

○形 : 札幌アートセンタを創設し、そこを拠点として、芸術家と市民そして行政を結ぶネットワークを形成し、芸術・文化情報の発信と芸術・文化の形成・育成を通して市民と協働の芸術・文化のあふれるまち作りを目指す。

#### ○ アート・マスタープラン

・アートドリーム	芸術・文化とふれあい・育む活動
・アートタウン	芸術・文化を活用したまちづくり活動
・アートフォーラム	芸術・文化の意見収集と提言活動
・アートシンクタンク	芸術・文化の調査・研究活動
・アートネットワーク	芸術・文化情報の提供と収集活動
・アート・マネジメント	芸術文化を楽しむ「場」をつくる活動
・アートバンク	芸術・文化アーカイヴ活動

### 2. アート・カルチャー・フォーラム(ACF)の設立趣旨

札幌と世界を結ぶアート情報発信・受信機能を持つ札幌アートセンタを創設すること、札幌大通を市民に開放し、芸術特区として、芸術家達が自由に表現できる場にしていくことを目指し、芸術家と市民の芸術・文化に関する情報を行政に届けようとの思いを踏まえて多角的に議論し、ACフォーラムなどの開催を通じて方向を探ってきた。

今や行政側の市民会館後継施設のあり方や、札幌駅前通地下街工事のもたらす芸術・文化活動との係わりや創成川通の新しい芸術・文化拠点の創出・・・等々札幌市における芸術・文化政策が大きく進展しようとしており、行政と芸術・文化関係者と市民をつなぐACFの働きの重要性が緊急のものとなってきている。

ACFには、札幌・近郊在住の芸術家達の緩やかなネットワークが既に構築されており、そのメンバーも86名に及んでいる。芸術・文化を支えるボランティア団体の役員も結集されており、行政を巻き込んだ勉強会の実施や、芸術家達の知識・知恵を市民や行政へ提案することも可能であり、芸術家達の知的財産を次世代に継承していくことの重要性は言うまでもない。そのためにも市民と芸術家と行政がお互いを「見える」関係に結びつけることこそ、市民文化度の向上と、芸術家たちの芸術度の向上につながり、強いては「さっぽろのまち」が真に芸術・文化のあふれるまちになる条件である。その重要な媒体としての担い手こそがACFと位置づけ、積極的に行動していくことが重要である。

### 3. アート・カルチャー・フォーラム(ACF)の事業運営体制

#### (1) ACF組織構成

##### ① ACF総会(年1回開催)

芸術・文化呼びかけ人会議とACF運営委員会で構成し、ACFの方向性や事業戦略等について検討する

##### ② ACF-B(ビューロー)～随時開催し、具体的運営の意志決定機関とする

(運営委員会メンバー)

- ・顧問: 経済界、学識界、文化芸術界・・・逐次選出
- ・企業: ACF支援企業・・・逐次選出
- ・芸術・文化フォーラム呼びかけ人会議共同代表: 小檜山博氏、竹村泰子氏、千田雅子氏、中野北溟氏、原子修氏、三部安紀子氏 (賛同者平成20年7月末現在87名)

・代表理事: 原子 修

副理事: 各プロジェクトリーダー

・事務局長: 西川吉武

・事務局次長: 関鎮京、寺林利郎、端 聡

・事務局: 若月富男、赤石知恵子、上野葉子

(事務局 東区北12条東1-4-23 21世紀ビル(有)ピーシーコム内 tel/fax 011-753-5535)

#### (2) 現在のACFプロジェクト

ACFアートセンタ提言PT(アート・サポート・センタへの提言)

ACフォーラム開催PT(市民への公開フォーラムを開催)

ACFアートサロン開催PT(みべ音楽院を拠点に開催)

ACF大通イベント開催PT(大通イベント開催企画)

ACFアートネットワークPT(芸術・文化ボランティア組織をつなぎアート情報交流する)

#### (3) 現在までの活動履歴

##### ① ACFアートサロン開催(座長～三部安紀子)

第1回: 平成20年6月1日(日) 能藤玲子創作舞踊団代表(開催結果: 54名参加)

第2回: 平成20年8月3日(日) 書家 中野北溟先生 (開催結果: 56名参加)

第3回: 平成20年10月5日(日) 版画家 渡会純介氏 (開催結果: 50名参加)

##### ② ACフォーラム開催

第1回: 平成19年7月25日(水) 時計台ホール(参加者170名)

「感動の一滴」「札幌賛歌」原子修詩 三部安紀子朗読 ピアノ演奏

「徹底討論」一言メッセージを通して芸術・文化フォーラムの歩む方向を探る

第2回: 平成19年11月27日(火) 丸井今井10F (参加者140名)

「感動の一滴」三上勝由(大道芸人)、「札幌賛歌」原子修詩 竹村泰子朗読 土田英順チェロ演奏

「徹底討論」大通公園を芸術・文化ゾーンへ

第3回: 平成20年9月17日(水) U-Cala(内田洋行ショールーム) (参加者110名)

「感動の一滴～ギター演奏」、「札幌賛歌」～原子修詩 たけだりょう朗読、若狭弘樹ギター演奏

「徹底討論」(仮称)市民交流複合施設基本計画(素案)に対する提言

チャリティーオークション等々会費1000円

## 全国音楽ボランティア 札幌フォーラム

2006年7月30日～31日  
主催：全国音楽ボランティア  
札幌フォーラム実行委員会



## 全国音楽ボランティア札幌フォーラム



- 音楽とボランティアが、まちの個性を奏ではじめた
- 記念講演会
- 分科会
- 全体会
- 交流会



フォーラム前日  
7月29日 12:00～13:00



- オプション  
札幌コンサートホールバックステージツアー



フォーラム前日  
7月29日 16:00～18:00



- ゲネプロ見学



フォーラム1日目  
7月30日 11:00～20:00



- PMFピクニックコンサート見学



フォーラム2日目  
7月31日 10:15～11:45

- 記念講演  
「芸術文化のあるまち」  
森田美由紀氏（NHKアナウンサー）

…音楽を愛する気持ちが  
仲間を呼び、まちを元気にしていく



フォーラム2日目  
7月31日 13:10~15:10



●分科会・・・次のページに4分科会の説明

フォーラム2日目  
7月31日 13:10:~15:10 分科会

- 第1分科会 音楽ホールの運営を支えるボランティア  
座長:川田耕太郎(Kitaraボランティア) アドバイザー:藤垣秀雄(札幌コンサートホール)
- 第2分科会 オーケストラを支援するボランティア  
座長:大平まゆみ(札幌コンサートマスター) 西川吉武(札幌くらぶ副会長)
- 第3分科会 音楽フェスティバル及びコンクール開催に関わる活動を行うボランティア  
座長:谷口雅春(フリーライター) 榊原綾子(PMFボランティア「ハーモニー」)
- 第4分科会 自主公演開催ボランティア  
座長:向井和恵(市立札幌病院ボランティアの会コーディネーター)  
後藤道(財団法人 札幌国際プラザ市民交流課次長)

フォーラム2日目  
7月31日 15:30~17:30



●全体会

フォーラム2日目  
7月31日 18:00~20:00



●交流会

～フォーラムメッセージ～

全国音楽ボランティア  
札幌フォーラム

音楽への想いが  
まちをつなげる  
地域の営みを  
豊に深める



全国音楽ボランティア  
札幌フォーラム

音楽ボランティアフォーラムの  
継続と発展を願っています・・・。